



【新技術】ドローンでインフラ点検 飛行困難な現場で活用へ  
下水道管内ドローン研修会を開催します



2023年4月14日

郡山市上下水道局

総務課

課長 近藤 均

ターゲット 11. b

TEL：932-7643

SDGs ターゲット 11.b 「あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う」

産業やビジネスでのドローンの活用が広がるなか、飛行操縦が困難な閉鎖環境でも活躍できる新しい技術を使ったドローンの登場により、下水道管内の点検等での活躍が期待できることから、上下水道技術に係る人材育成を図るため、研修会を開催します。

- 1 日 時 4月19日(水) 午前10時～正午
- 2 場 所 上下水道局大会議室（局庁舎5階）
- 3 対象者 こおりやま広域圏自治体職員（各市町村上下水道担当職員等）、排水管清掃業者及び土木設計業者（80名程度）
- 4 内 容 （座学）閉鎖環境点検ドローンのインフラ点検サービスの概要  
（実演）最新ドローンによる模擬下水管内の点検作業
- 5 講 師 株式会社 ACSL カスタマーリレーション 長野 博之（ながの ひろゆき）氏



点検ドローンによる管路調査映像



[講師略歴]

大阪府堺市出身、駒澤大学経済学部商学科卒業。

1991年、現マクセル株式会社入社。ドローン用バッテリーの企画・開発・マーケティング、一般社団法人日本UAS産業振興協議会（JUIDA）主催のスクール向け講座養成講座の講師を経て、2021年から株式会社ACSLへ入社。現在、ドローン点検業務を「ネガティブ」から『ポジティブ』への実現に向け、閉鎖環境点検ドローンを中心に産業向け国産ドローンの販売に従事されています。